

# いくぞう通信

## 議会レポート

No.29 号

2021 年 6 月議会報告

後援会事務所 栃木市岩舟町古江 792

TEL・fax 0282-55-8776

携帯 090-9010-7042

Eメール i-hary@cc9.ne.jp

あなたの相談相手、  
気軽にお電話ください。  
栃木市議会議員 針谷育造

6月議会は5月28日から6月16日までの20日間。令和3年度補正予算、条例制定2件、改正13件、財産の取得3件、消防ポンプ車7986万円（4台）、高規格救急自動車4015万円1台・合計金額1億2001万円で契約、損害賠償440万円等を議決し閉会した。詳しくは議会広報等をご覧ください。



「あったことを無かったことにできない」・・・

**サッカースタジアム使用料、固定資産税、無料**

**旧小野寺北小もタダで譲渡 「市の財産は市民のもの、市長のものではない」**

### …市民の皆さんが監査請求しました

4月23日監査委員は次のような監査結果と意見を述べています。  
監査請求は棄却等されましたが、次のように市長の事務手続きを不適法と戒めています

- 1 公園条例、有料公園施設条例は不適法。使用料は条例改正をしてから使用を認めるべきであり、改正しないで行ったことは不適法であり、法令を守ることを今後徹底すべきである。
- 2、事業計画は事前に出すべきで、こけら落としの親善試合は覚書違反である。
- 3、固定資産税については、令和4年度の課税になるが、覚書だけで免除を決めるのではなく、内容、実績を踏まえ公益性を厳しく判断し、「市民に不公平だ」、との訴えを抱かせないことを望む。と厳しい意見が述べられている。

## 質問1、サッカースタジアム建設に伴う住民監査請求について

議会ごとに質問してきたが納得できる答弁はなかった。そこで市民122名

は監査請求をした。監査委員の指摘について伺う。

### 法令を守りなさい！間違いを謝っても・・・帳消しには出来ない

針谷「スタジアムを条例改正なしで貸し付けたことの違法性が指摘されている」

市長「誠に申し訳ないと思っている。県との協議が長引き9月議会になって

しまった。今後はそのようなことがないようにしたい」

針谷「間違いを謝れば済むと考えたら大きな勘違いだ。法令を守ることは行政の基本である」

### 経営管理部長「固定資産税免除は、覚書では出来ない」

針谷「当然の判断である、使用料についても広報3月号によれば『民間団体に貸し付けることは全国的にも非常に珍しい方式で設置すると書いている』行政財産は全国では貸されてないことを、自ら白状しているようなものでないか。

『議決なしにやったことを、今後裁判で違法性を明らかにしていきたい』



### スタジアムの地域貢献を具体的に伺う

総合政策部長「法人市民税等は納めてもらっている」

針谷「その金額は？法人なら財務の公開が出来るのでないのか」

経営管理部長「税務情報は公開できない。公益性などは、プロの試合が見られ、交流人口の増、イベントや、地域振興が期待できる」

針谷「期待、要望のみで具体的に何も答えていないのでないか」

### 市民は怒っています・・・市民への無料説明は、いまも・・・無い

#### 市長は説明責任を果たし、市民の声に耳を傾けなさい

針谷「3月議会から2か月になるが何の説明もない。使用料、固定資産税がなぜ無料なのか。日本理化だけをなぜ優遇するのか。公平、公正が明らかにならないと、行政への不満、不信だけが残る。説明はいつになるのか」

市長「市民から前向きな意見と、不公平の声も聞いている、情報公開に努める

針谷「ある弁護士は限界を超えて特定企業への便宜を繰り返すことは違法、不当と考えざるを得ない。森友・加計学園と同じ構造でないかと取られても仕方ない。限界を超えてやってはいけない」また市議会も「タダで作ってくれるならいいじゃないか」と考えずに真相を追及し、市有財産を次々と優先的に提供してはいけない、限界を超えて手を貸してはダメ」と警告している。

## 質問 2、学校法人栃木シティ学園の現況について

旧小野寺北小は反対 8、賛成 20 で無償譲渡が議決された。多くの市民は納得していない。総務常任委員会でも多くの議員は「あってはならないことである

が、今回はこのようなことを止めるように」と意見を述べていたが、本会議では違法性のある議案を可決した。



**約束を守りなさい!**

針谷「正式契約はいつ結んだのか」

総合政策部長「5月1日で契約、所有権移転登記をした。」

針谷「買戻し特約の登記は」

総合政策部長「5月1日で仮登記をした」

針谷「用途指定期間で20年とある。やむを得ない事情とは何か。」

総合政策部長「土地建物が学校法人として利用しない状況のことである」

※買戻し特約※・・目的以外に利用したときは、契約違反で土地建物を返還する義務を登記したもので、学園

が契約書通りにやらないときは栃木市に返す約束の登記です。

## 学生募集、学費などの経理計画、教育課程状況は？

総合政策部長「学生は令和4年から90名入学予定、経理状況は、収入で1億5750万円、支出で1億4867万円と聞いている。教育計画も含めそれ以上の細かいことは分からない。今後は県が

学校運営について指導するので、市も無償譲渡している立場があるので一緒に見守っていく」

## 質問 3、第2次栃木市定員適正化計画について

市長・・「職場の主人公は労働者です。当然職員がいなければ

仕事はできません。組織として機能しません」・・と言うが・・

針谷「満点の答弁を今回もしたが、実態が問題です」

針谷「市長の答弁は極めて職員を大事にし、その存在を認める考えであり評価、しますが、現実の定員削減は住民サービスの低下にならないか？その方法は？」

経営管理部長「財政状況の中でサービス低下にならないように進めていく。AI等を利用しながら、削減ありきでは進めない」

針谷「計画では類似自治体との比較

では、むしろ職員が足りない。この実態を無視し、実際は県内比較で多い職員数を掲げ、定員適正化という削減を進めようとしている。職員がいなければ仕事はできない方針とも矛盾するのでないか」・・当局から明確な答弁なし。

職場を代表する労働組合と交渉し、定数、組織を決めるべきである。

## 「高齢者補聴器補助の陳情」を認めない・・・冷たい栃木市議会

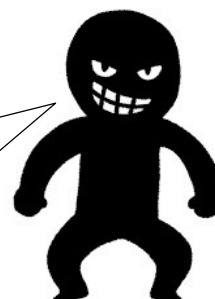
### <歳をとって耳が聞こえづらい>

多くの高齢者の切実な問題です。

この現実を解決しようと年金生活者から陳情が出された。しかし6人が賛成（針谷育造、茂呂健市、内海まさかず、白石幹男、川上均、天谷浩明、）残りの21人は反対した。その中には高齢者議員もいたが特権階級と思ったのか賛成しなかった。日本の使用状況は14.4%でヨーロッパ

パの47.6%の3分の1である。それは公的な補助の差です。日本では保険適用がなく片方で15万から30万円と高額です。誰でも年を取ります。なぜそのことに気が付かないのですかね。

市民の利益をかなえるのが議会のはずです。市民を忘れちゃダメです。



## 補正予算反対・・・渡良瀬サイクルパーク整備事業

### なんと1億6,406万円・・・なぜ今？サイクルパークなのか

総合政策部長「国の補助金決定が3月31日であり当初予算に間に合わなかった」  
針谷「こんな大きな予算の説明もなく、突然提案されても時間をかけた審議ができない。自転車愛好家からの要望の有無、利用者、費用対効果などの把握はしているのか、  
総合政策部長「特に要望もなく、利用もどのくらいなのかわからない。目標はあるが確実性は今後のことになる。」

針谷「子供の自転車練習にはいいと思うが、あまりにも計画性がない。補助金がもらえるからだけでいいのか。今必要な事業なのか疑問である。コロナ対策に使うべきでないのか？」

## 裁判で決着させるために50人の市民が立ち上がる！

### 「許せない」・・・サッカースタジアムの使用料、固定資産税の無料化

#### 市長は市民財産を日本理化にタダで使わせるな・・・

いよいよ市民の財産を守るための裁判が始まる。市民の多くが「なぜ無料なのか」の疑問を持っているが、市長は「地域振興、プロのスポーツが身近に見られる」等の答弁に終始している。本当のところは一民間企業への優遇をごまかすための方便でしかない。

台風19号被害で、家の中はめっちゃめっちゃになったが

#### たったの3,700円戻ってきた・・・翌年は元のように70,000円課税された

ある市民は台風19号で住宅が被災し、固定資産税減免は3700円（5%）安くなったが

けで、その翌年からは7万円に税金は戻った、「この違いは何だ」と怒っていた。

